



## 思いやる心を大切にしたい

校長 加納 敏幸

### 「ひとつのことば」 北原白秋

ひとつのことばで けんかして	ひとつのことばで なかなおり
ひとつのことばで 頭が下がり	ひとつのことばで 心が痛む
ひとつのことばで 楽しく笑い	ひとつのことばで 泣かされる
ひとつのことばは それぞれに	ひとつの心をもっている
きれいなことばは きれいな心	やさしいことばは やさしい心
ひとつのことばを 大切に	ひとつのことばを 美しく

上記は、北原白秋の詩「ひとつのことば」。皆さんは、この詩からどんなことを感じられるでしょうか。

私達は、毎日必ず言葉を使っています。言葉を使う時には、その場にふさわしい言葉を考え伝え使う時と、あまり深く考えず何気なく言葉に出してしまう場合があります。この詩には、“言葉”にはそれぞれ“心”があることをわかりやすく教えてくれています。

ひとつの言葉は、その後のできごとのきっかけとなることが多く見られます。時に言葉は独り歩きしていきます。特に、SNS などの投稿では影響が多いようです。その結果、大きな問題に発展したり、その反対もあるでしょう。「そんな意味でこの言葉を使ったわけではない」と言ってもあとの祭り。それは、こどもであっても同じことです。言葉を発する前に、常に適切な言葉を選択し、正しく使っていくことは簡単ではありません。しかし、「言葉にはそれぞれ心がある」ことを、頭の隅に置いておくことは、とても大切ではないでしょうか。そのためには、毎日の生活を穏やかに過ごしていくことも必要かもしれません。落ち着いた生活が送れていないと、心にゆとりがなく、言葉に心があることを忘れてしまうかもしれません。

季節は移り変わりいよいよ11月。二学期も後半となります。新年度にスタートした新しい学年学級での生活では、慣れとともに仲間同士の絆も深まる頃です。互いの関係がよりよくなっている時期だからこそ、ありのままに言葉に出すのではなく、相手を大切に「ひとつのことば」を大事に使ってほしいと、私は願っています。

言葉は、人に勇気を与えたり、人を元気にしたり、人を優しく温かな気持ちにする力を備えています。そして、その使い方次第では、すばらしい力にもなれば、人を傷つけ悲しませる力にも変わります。だからこそ、「ひとつのことばを大切に ひとつのことばを美しく」発していきたいと考えます。

## 11月19日（水）埼玉県体力課題解決研究本発表



武里南小学校は令和6・7年度埼玉県体力課題解決研究校の指定を受け、研修を進めてきました。その研究の成果を発表を11月19日（水）に行います。埼玉県内の小・中学校から教員が来校する予定です。授業の発表の関係で下校時刻が学年によって変更になります。確認をお願いいたします。

### 【11月19日（水）下校時刻】

- ・1～3年生・・・13：30
- ・4年1組・5・6年生・・・14：45
- ・4年2組・・・15：40

## スーパー元気さわやか集会

11月28日（金）に6年生はスーパー元気さわやか集会を行います。この取組は、春日部市全体として各中学校区でいじめのない土壌づくりを目的として行っています。本校は春日部南中学校区（春日部南中・武里西小・武里南小）なので、南中学校から中学生が来校し、6年生と話し合いを行います。



昨年の様子

## いじめ撲滅強調月間

埼玉県では、11月を「いじめ撲滅強調月間」と定め、いじめ問題の根絶に取り組んでいます。一人で悩まず相談・通報をしてください。保護者の方も気づいたことがあればぜひ学校までお知らせください。

## 彩の国教育週間

県では、11月1日を「彩の国教育の日」、11月1日から7日までを「彩の国教育週間」としています。県や市町村、学校、社会教育施設、各種団体等で事業が多数実施されます。詳しくは県ホームページをご覧ください。

## たけなん瓦版



## 素敵な本との出会い

第5回は図書ボランティアさんにお話を伺いました。

『図書ボランティアは、本の補修や季節の掲示など、皆さんが図書室を使いやすくするための活動をしています。また、月に1回程度、おはなし会を行っています。』

みなさん、知っていますか？10/27～11/9は秋の読書週間です。今回のテーマは、「こころとあたまの 心呼吸」です。本を読むことは心を育てることに生きています。物語を読んでワクワクドキドキしたり、図鑑を読んで新しい発見をしたり…。本にはたくさんの魅力が詰まっています。ぜひ学校で友達におすすめの本を紹介し合ったり、お家の人と一緒にゆったりとした本との時間を過ごしてみてください。みなさんに、この秋、素敵な本との出会いがありますように。』

図書室では秋の読書祭りも開催中！素敵な本がみなさんを待っています。